

所沢市教育委員会
教育長 内藤 隆行 様

所沢市教育委員会指定管理者選定委員会
委員長 粕谷 信由

所沢市立所沢図書館分館指定管理者候補者選定報告書

下記のことから、所沢市立所沢図書館分館 {所沢分館グループ (所沢市立所沢図書館所沢分館・所沢市立所沢図書館吾妻分館・所沢市立所沢図書館柳瀬分館) 及び、新所沢分館グループ (所沢市立所沢図書館新所沢分館・所沢市立所沢図書館椿峰分館・所沢市立所沢図書館富岡分館・所沢市立所沢図書館狭山ヶ丘分館)} の指定管理者候補者として、株式会社ヴィアックスを選定します。

記

- 1 指定期間 平成29年4月1日から平成34年3月31日 (5年間)
- 2 総評価点

【所沢分館グループ】 (委員1名につき216点/委員8名の総計1,728点満点)

	株式会社 ヴィアックス	B
合計	1,433点	1,241点
得点割合	82.9%	71.8%

【新所沢分館グループ】 (委員1名につき216点/委員8名の総計1,728点満点)

	株式会社 ヴィアックス	B	C
合計	1,430点	1,245点	1,146点
得点割合	82.8%	72.0%	66.3%

※別紙「指定管理者評価結果集計表」参照

3 総合評価

- ① 総評価点が最も高い。
- ② 図書館の管理運営業務を会社の業務の一つとして位置づけ、指定管理施設ほか多くの委託業務の実績があり、その豊富な経験の蓄積で安定的な運営が期待できる。
- ③ 会社の財務状況及び業務内容も問題はなく、現状分析及び対策についても適切に把握され、運営能力の高さがうかがえる。
- ④ サービス向上や、利用者増に向けての取り組みが積極的で、図書館サービスの向上が期待できる。
- ⑤ 当市での指定管理業務における、今まで積み重ねた実績を活かし、さらにより良い運営を行うことが期待できる。

4 附帯意見

- ① 効率的な管理運営に努め、利用者の拡大及び事業計画の提案について、着実に実施すること。
- ② 全ての職員について、研修等を通じた人材育成及び適切な配置に努めること。
- ③ 情報管理に関する対応及び体制について、今後も継続して整備の充実に努めること。
- ④ 所沢分館及び新所沢分館の両グループの運営に当たっては、業務の効率化、人材確保など、スケールメリットによって得られる効果を活かすこと。